

# スポーツ振興

## ●毛呂山町スポーツ健康都市宣言

わたくしたち毛呂山町民は、スポーツを愛し、スポーツに親しみ、健康で活力あるまちづくりを進めるため、ここにスポーツ健康都市を宣言します。

- 1 スポーツをとおし、体力を養い健康づくりにつとめましょう。
- 1 スポーツに親しみ、豊かな心と体をつくりましょう。
- 1 スポーツを通じ、友情の輪をひろげましょう。
- 1 スポーツを地域にひろめ、健康で活力ある明るいまちづくりをすすめましょう。

平成元年10月17日制定

## 目 標

「毛呂山町スポーツ健康都市宣言」及び「健幸づくりのまち宣言」の精神を踏まえ、生涯スポーツを振興することにより、健康で活気に満ちたまちづくりを推進します。



ウォーキング教室



トレーニング機器説明会

## 現状と課題

### 1 生涯スポーツの普及促進

実施事業【令和4年度】

大会・教室名	期 日	会 場	参加人数
ウォーキング教室	5/7 10/29	毛呂山総合公園等	44人 22人

□生涯学習

ラケットテニス教室 ラケットテニス体験会		7/2 1/20	総合公園体育館	6人 12人
名球会メモリアルカップ 毛呂山少年野球大会		11/6 11/13	大類ソフトボールパーク 等	552人
パタンク大会		11/27	大類グラウンド自由広場	39人
ライオンズフレンドリーシ ティ事業ベースボールクリ ニック(野球教室)、コーチ ングクリニック(指導者講習 会)		2/25	大類グラウンド	120人
軽スポーツ 出前講座	あいあい作業 所(マレット ゴルフ)	6/21	大類グラウンド	5人
	葛貴寿会(ス カットポー ル)	11/5 12/21	葛貴公会堂	8人 15人

平成23年にスポーツ基本法が制定され、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは人々の権利であるとされました。また、同法のなかで、地方公共団体はスポーツに関する施策を策定し、実施する責務を有することとされました。

町では、これまででも多くの方が気軽にスポーツに親しむ機会を提供してきましたが、今後においても、より多くの町民がスポーツやレクリエーションに親しむ機会を提供し、スポーツ・レクリエーションを通じた健康増進や人々の交流の促進を図る必要があります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和4年度実施予定であったスポーツ・レクリエーション事業は、前年度に引き続き一部中止となった事業がありました。このような状況下であるからこそスポーツ・レクリエーションを通じた健康増進や人々の交流の促進は、重要な取り組みの一つであるとの認識のもと、スポーツ・レクリエーション事業を企画・実施することで、町民の健康増進や交流の場を作る取り組みを促進していきます。

また、パタンクやスカットボールなどの軽スポーツについては、スポーツ施設のみならず集会所など身近な場所でも活動できるため、出前講座などによりその普及促進に努めます。

さらに、「健幸づくりのまち宣言」に基づき、気軽にウォーキングに取り組み、健康増進を図ることができるよう、町内にウォーキングコースを設定し、ウォーキングの普及促進に努めます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった事業

事業名	内容
町民レクリエーション大会	毎年秋に実施される全町民対象の大運動会。これまで5月に実施していたスポーツ健康フェアを統合し、地区対抗種目以外に各種体験教室などを実施する新イベントへリニューアル。
黒山・鎌北湖駅伝大会	毛呂山総合公園をスタートし、越生町黒山を經由して越生町中央公民館までの6区間で各チームの襷をつなぐ駅伝大会。
町内バレーボール大会	町内地区や町内事業所から参加した男女混合バレーボールチームが、9人制バレーボールで競う大会。
スポーツ少年団交流会	町内12団体あるスポーツ少年団の交流を図るため、体育館で皆が楽しめるスポーツ大会を実施。

## 2 団体及び人材の育成と活用

毛呂山町スポーツ協会													スポーツ少年団										
マ	バ	ペ	ゴ	テ	弓	剣	山	サ	陸	卓	ソ	ソ	バ	野	バ	少	バ	空	柔	剣	サ	硬	軟
レ	ド	タ	ル	ニ		歩	ッ			球	フ	フ	レ	球	少	女	ス				ツ	式	式
ット	ミン	ン	ク	ス	道	道	同	上			ト	ト	ポ		ソ	ソ	ケ	手			カ	野	野
ゴルフ	トン	愛	連	協	連	好	好	協			テ	ニ	ー	連	ポ	ト	ット				ー	球	球
愛好会	連盟	好会	連盟	協会	連盟	好部	好会	協部			ス	ル	ル	連盟	ー	ポ	ポ				二	野	野
											連	協	連		ル	ル	ル	道	道	道	単	球	球
											盟	盟	会	盟							位		
																					団		
																					）		

スポーツ団体は、それぞれスポーツを楽しんでいると同時に各種大会や教室を開催するなど、スポーツを振興するための重要な役割を担っています。今後は、より多くの団体が自主的に大会や教室を開催できるよう、活動の支援を行います。

スポーツ推進委員やスポーツ指導者等の人材育成や資質向上も継続的に実施していく必要があります。今後も、研修会等への参加を促進し、地域へ指導者として派遣するなど住民のニーズに対応できるよう指導力の向上を目指します。

□ 生涯学習

3 スポーツ施設の整備・充実と利用促進

施設名	施設内容
大類グラウンド	多目的（野球・サッカー・陸上等） ペタンクコート6面／マレットゴルフコース
川角グラウンド	野球 / テニスコート1面
岩井グラウンド	多目的（ソフトボール・ちびっこサッカー等） ゲートボール場
目白台グラウンド	多目的（少年野球・ソフトボール等）
西戸グラウンド	ソフトボール場2面
大類ソフトボールパーク	ソフトボール場2面
川角公園	テニスコート6面 / ゲートボール場
弓道場	5人立

《学校体育施設》

学校名	施設内容
毛呂山小学校	運動場 / 体育館
川角小学校	運動場 / 体育館
光山小学校	運動場 / 体育館
泉野小学校	運動場 / 体育館
毛呂山中学校	体育館 / 武道場
川角中学校	体育館

町内の各スポーツ施設は、週末を中心としていずれも高い利用率になっている一方、各施設とも老朽化が進んでおり、施設・設備の修理や更新について多額の費用がかかることが見込まれます。

今後、利用者が快適に利用できるよう各施設・設備の計画的な改修・整備を図る必要があります。また、さまざまなスポーツに関する情報を町のホームページや広報紙などで提供し、更なる施設の利用促進を図ります。



総合公園



大類グラウンド

# 中央公民館

郵便番号 350-0465  
 所在地 毛呂山町岩井西1丁目15番地1  
 T E L 049(294)1250  
 F A X 049(294)1040  
 E - m a i l kkoumin@town.moroyama.lg.jp  
 開設年月日 昭和30年4月1日



## 沿革

昭和30年に毛呂山町と川角村の合併により、「公会堂」を「公民館」と改め、「毛呂山町公民館」、「毛呂山町公民館川角分館」が創設されました。昭和44年には、毛呂山町公民館が新築されました。昭和50年、毛呂山町公民館川角分館が廃止され、昭和54年、川角中学校旧校舎に毛呂山町公民館川角分館（現在、廃止）を設置しました。昭和55年には旧役場庁舎に毛呂山町公民館を移転し、「旧毛呂山町公民館」を「毛呂山町公民館毛呂山分館」（現在、廃止）に改めました。

現在の公民館は昭和59年に開館し、平成14年東公民館建築により中央公民館と名称を変更し現在に至っています。

## 目 標

公民館は、社会教育法の趣旨を実現するために、地域住民のための学習機会の提供、文化創造・仲間づくりの場であることを目標としています。

今後も、地域住民が豊かで充実した日々を送るための生活課題の解決を目指した事業、ボランティア活動の推進、学習支援機能の充実を図ります。

なお、コミュニティ・スクールの実施に当っては、生涯学習で培った経験豊富な公民館サークル団体のみなさまと子どもたちを繋ぎ、未来を拓く人づくりプロジェクトを支援して参ります。

## 施設概要

### 施 設

室 名	面積 (㎡)	定 員 (人)	室 名	面積 (㎡)	定 員 (人)
玄関ホール・ロビー	263.8	—	工 作 室 1	71.4	24
図書コーナー	52.5	—	工 作 室 2	58.3	16
会 議 室 1	48.8	24	調 理 室	101.4	36
会 議 室 2	45.5	18	学 習 室	97.6	60
展 示 室	76.8	30	和 室	46.0	24
視 聴 覚 室	134.2	90	事 務 室	37.6	—
講堂兼体育室	491.3	350			

□生涯学習

申し込み 使用希望日の2か月前の月の初日から前日まで  
 (土曜日、日曜日、祝日、休館日を除く午後5時まで)

使用時間 午前9時から午後9時30分まで

休館日 1月1日～3日、12月28日～31日

利用状況

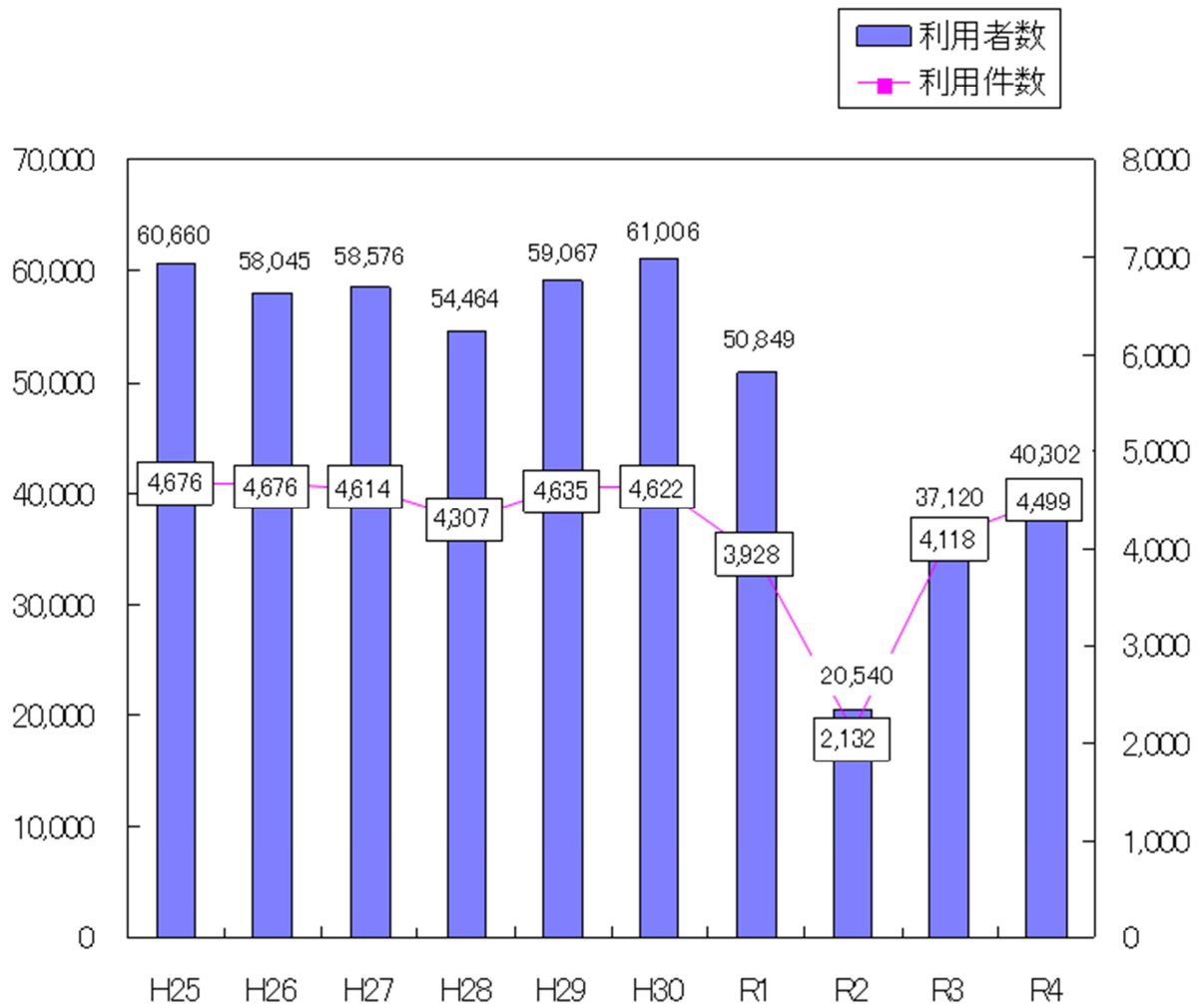
[令和4年度]

利用区分	利用件数(件)	利用者数(人)
公民館主催事業	24	355
サークル(団体)等	4,347	38,532
公 用	128	1,415
合 計	4,499	40,302

平成24年度～令和4年度 毛呂山町中央公民館の利用件数、利用者数の推移

(単位:人)

(単位:件)



## 実施事業

[令和4年度]

## 1 児童・一般

事業名	回数	内容	参加延人数
ホテル観察会	2	ホテル観察会を行い、毛呂山町の豊かな自然に親しむとともに環境について考える。	57人
まなびあい講座 「初心者のためのスマホ教室」	6	初心者を対象にしたスマートフォンの基本的な操作、LINEの設定、インターネット閲覧等について初心者にわかりやすく説明した。	90人
利用者懇談会	3	利用しやすい公民館となるようサークル（登録団体）の意見・要望を聞くとともに、指導及び育成を図る。	85人

## 2 発行物

事業名	回数	内容	発行部数等
サークルガイドブックの発行	1	登録団体の紹介等を行い、町民の生涯学習の資料として発行。	500部

## 3 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった事業

事業名	内容
夏休み子ども体験教室	夏休みを利用して体験学習を実施する。
芸能音楽祭2022	各種芸能、音楽団体等に発表の機会を設け、世代間の交流を深めるとともに、文化・芸能の振興を図る。
第36回 中央公民館まつり	中央公民館利用サークルの1年間の学習成果を発表し、文化、芸術の振興を図る。



□ 生涯学習

<p>ふれあい中央公民館 (昔の遊びをやってみよう)</p>	<p>昔の遊びを通して、高齢者と子どもたちの世代間交流をもつことで、高齢者のボランティアを育成するとともに、子どもたちに昔の遊びの面白さを体験する機会を提供する。</p>
------------------------------------	---



まなびあい講座「初心者のためのスマホ教室」



中央公民館まつり（舞台部会）（令和元年度）



# 東公民館

郵便番号 350-0436  
 所在地 毛呂山町大字川角298番地1  
 電話番号 049(295)2277  
 F A X 049(295)2070  
 E-mail h-koumin@town.moroyama.lg.jp  
 開設年月日 平成14年5月1日



## 沿革

東公民館は、町の東部地区に2館目の公民館として、平成12年度から2か年継続事業で平成14年3月に建設工事が完了し5月1日に開館、平成15年3月には附属棟も完成しました。生涯学習やコミュニティづくりの拠点施設として整備され、現在に至っています。

## 目標

東公民館は、社会教育法の趣旨を実現するために、地域住民のための学習機会と情報を提供し、文化創造・出逢いやふれあいの場であることを目標としています。

今後も、地域に根ざした生涯学習の拠点とし、住民が豊かで充実した日々を送るための生活課題の解決を目指した事業、ボランティア活動の推進、学習支援機能の充実を図ります。

なお、コミュニティ・スクールの実施に当っては、生涯学習で培った経験豊富な公民館サークル団体のみなさまと子どもたちを繋ぎ、未来を拓く人づくりプロジェクトを支援して参ります。

## 施設概要

### 施設

室名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)	室名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)
会議室1	68.73	30	工作室	109.31	37
会議室2	45.96	18	コミュニティルームゆず	154.60	70
ギャラリー	112.62	—	学習ホールめじろ	178.87	168
視聴覚室	74.53	30	リハーサル室	37.26	12
和室菊華	87.59	20	保育室	24.84	8
研修室	78.67	33	事務室	57.96	—
図書室	99.37	39	休憩室	7.45	—

申し込み 使用希望日の2か月前の月の初日から前日まで  
 (土曜日、日曜日、祝日、休館日を除く午後5時まで)

使用時間 午前9時から午後9時30分まで

休館日 1月1日～3日、12月28日～31日

利用状況

[令和4年度]

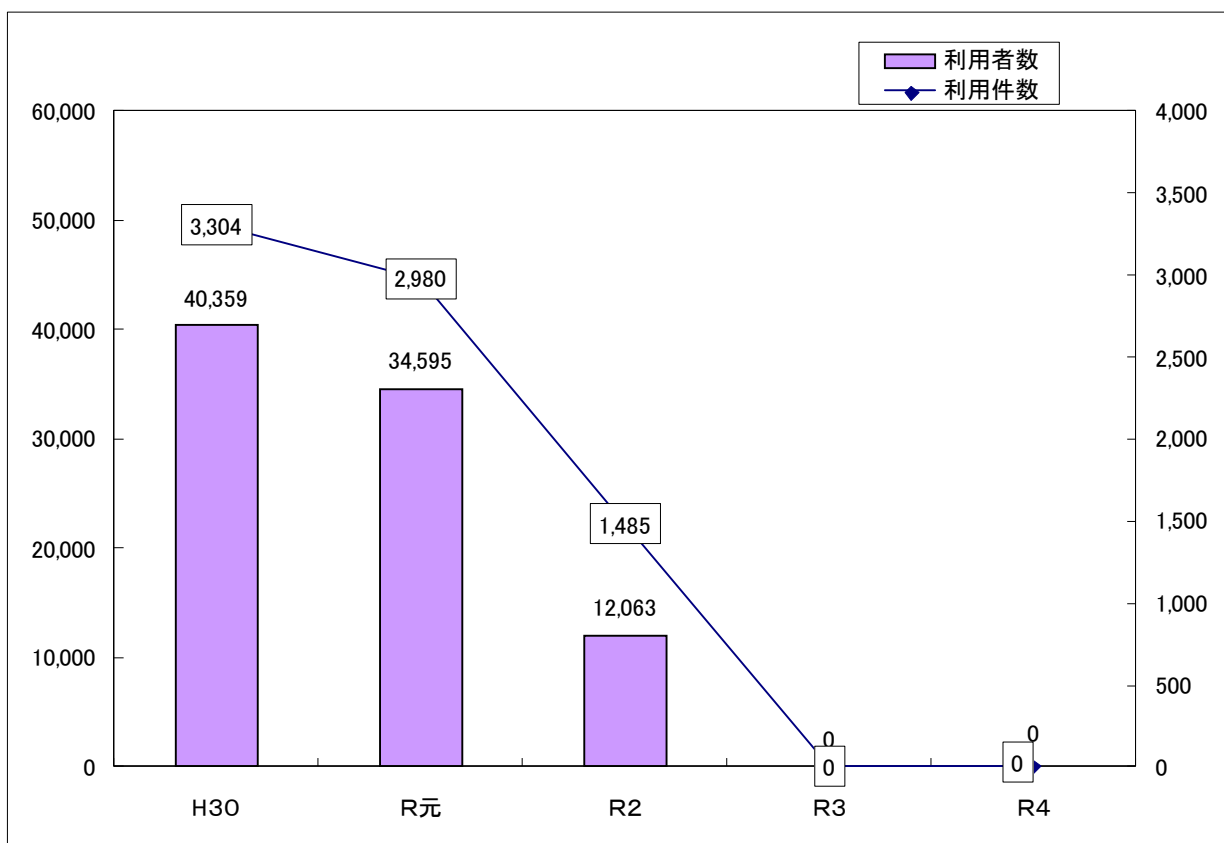
利用区分	利用件数(件)	利用者数(人)
公民館主催事業	0	0
サークル(団体)等	0	0
公 用 等	0	0
合 計	0	0

※新型コロナウイルスワクチン接種会場のため、公民館としての利用はありませんでした。

平成30年度～令和4年度 毛呂山町東公民館の利用件数、利用者数の推移

(単位：人)

(単位：件)



## 実施事業

[令和4年度]

### 1 児童・一般

事業名	回数	内容	参加延人数
いきいき大学もろやま (中央公民館・東公民館共催、 中央公民館において実施) 第1回 「ボケ防止と笑いのある暮らし」	1	～開校式～ 認知症と記憶の関係、脳の性質や笑いの効用などについて、笑い療法士より学ぶ。	28人
第2回 「シニア世代の国内旅行講座」	1	観光の現状や、旅を楽しむ基本などについて、観光総合研究室代表より学ぶ。	27人
第3回 「クスリと健康食品の違いを知って、健康寿命を謳歌しよう!」	1	クスリ・健康食品それぞれの特徴や、上手な使い方について、元帝京大学薬学部非常勤講師より学ぶ。 ～閉校式～(修了者:29人)	28人

### 2 催し物等

※新型コロナウイルスワクチン接種会場のため、「催し物等」は中止となりました。

### 3 その他事業

事業名	回数	内容	参加延人数等
第48号 文芸もろやま	1	町民等から随筆、短歌、俳句、詩、川柳を募集し、文化の振興を図り冊子を発行。	応募者 51人 応募作品 189点
サークルガイドブックの発行	1	登録団体の紹介等を行い、町民の生涯学習の資料として発行。	200部

[令和4年度]

4 利用者懇談会

事業名	回数	内容	参加延人数
利用者懇談会	2	利用しやすい公民館となるようサークル（登録団体）の意見・要望を聞くとともに指導及び育成を図る。	40人 (32団体)

5 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった事業

(新型コロナウイルスワクチン接種会場のため中止となった事業を含む。)

事業名	内容
東公民館ふれあい文化祭	東公民館定期利用サークルの1年間の学習成果を発表し、文化、芸術の振興を図る。
東公民館めじろコンサート	音楽に触れることで、町民の心に潤いと安らぎをもたらすことを目的とするとともに音楽文化の醸成・向上を図る。
クリスマスコンサート	音楽の魅力と音楽文化の向上を図る。
夏休み子ども体験教室	様々な場所を見学・体験することで、見て、触れて、学び、知識の向上を図る。
まなびあい講座	町民の主体的な学習活動を支援することを目的に実施。
公民館だよりの発行 (4月～3月号)	サークルと公民館の情報発信ツールとして発行。



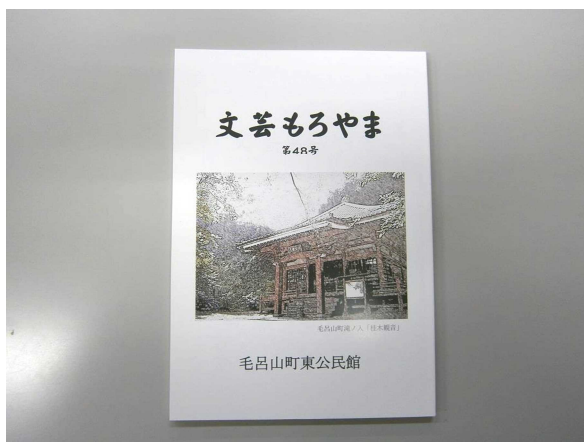
いきいき大学もろやま 第1回  
「ボケ防止と笑いのある暮らし」



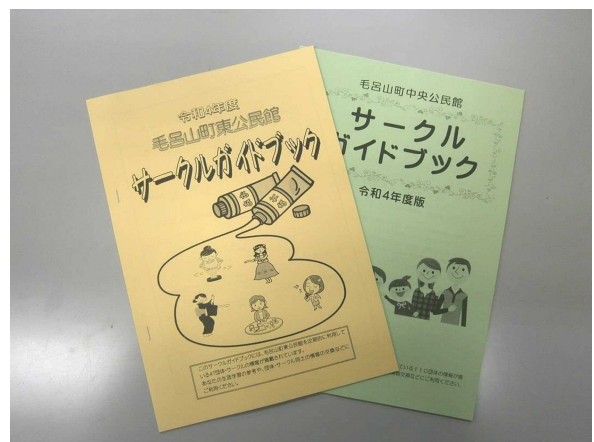
いきいき大学もろやま 第2回  
「シニア世代の国内旅行講座」



いきいき大学もろやま 第3回  
「クスリと健康食品の違いを知って、健康寿命を謳歌しよう！」



第48号 文芸もろやま



サークルガイドブック

## 図書館

郵便番号 350-0465  
所在地 毛呂山町岩井西4丁目18番地1  
電話番号 049(295)1015  
F A X 049(294)8623  
E-mail tosy@library.moroyama.saitama.jp  
開設年月日 昭和53年4月1日



### 沿革

昭和46年に公民館図書室が設置され、図書館行政が始まりました。昭和47年には移動図書館車による町内8か所の巡回貸出を開始しましたが、平成15年9月に廃止となりました。昭和53年に毛呂山町立図書館として業務を開始し、昭和55年には、蔵書数の増加のため、図書館を旧役場庁舎に移転しました。昭和57年にはコミュニティセンター図書室で貸出サービスを開始しましたが、平成16年3月に廃止となりました。昭和62年には、現在の場所に新図書館をオープンし、蔵書管理事務等の電算化も併せて開始しました。平成6年2月には、公民館利用団体育成の援助を目的として公民館図書室を開設しましたが、平成13年9月に廃止となりました。また、平成9年7月1日からは4市3町（川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・川島町・越生町・毛呂山町）、平成25年5月からは鳩山町とも協定を結び、圏内及び近隣の図書館において図書の相互利用ができるようになりました。そして、平成22年度からは、指定管理者制度を導入し、更なるサービスの質の向上を目指しています。

令和4年10月からは、電子図書館による電子書籍の貸出を開始し、利用者の利便性の更なる向上に努めています。

### 目標

社会教育法及び図書館法の定めるところにより、町民の教育と文化の発展に寄与することに努めます。図書館が生涯学習の場として、町民の多様なニーズに応えるため各種資料の充実を努め、文化的拠点としての役割を果たし、親しまれ愛される魅力ある図書館とすることを目標としています。

### 施設概要

施設	一般開架、児童開架、参考調査室、読書室、視聴覚室、事務室
開館時間	火曜日～金曜日：午前9時30分から午後7時まで 土、日、祝日：午前9時30分から午後5時30分まで
休館日	月曜日（月曜日が祝日の場合は、翌日休館）、年末年始 祝日の翌日、月末日（土曜日曜以外）、特別整理期間

## 実施事業

### 【一般貸出サービス】

一般図書等（紙芝居、雑誌を含む）は、10点まで3週間以内、視聴覚資料は、5点まで2週間以内の貸し出し期間を設けて実施しています。図書・紙芝居・雑誌については、次の予約がない場合は再貸出（延長は1週間）ができます。

図書・雑誌・AV資料等は、予約をすることができます。図書・雑誌・紙芝居等は10点、AV資料は5点です。また、カウンターでパスワード登録をしていただくことで、インターネット、スマートフォン等からも資料の予約ができます。

### 【電子図書館】

貸出利用券をお持ちであれば、電子書籍を3冊まで2週間借りることができ、次の予約がなければ1回のみ貸出期間の延長が可能です。電子書籍は期間が過ぎると自動返却されます。借りたい電子書籍が貸出中の場合は、3点まで予約も可能です。

### 【事業】

図書館では、市民のニーズに対応するために図書や視聴覚資料などの蔵書を充実すると共に、レファレンスサービスを行い、より市民の視点に立った相談業務にも取り組んでいます。

子供を対象としたおはなし会やクリスマスのつどい、一般を対象にした文学、教養講座などの文化事業、老若男女問わず映画会や図書館祭りなどを行うことにより、普段から図書館を利用している方だけではなく、広く市民の方に足を運んでもらい、学習するきっかけとなるような事業を展開しています。また、保健センターと連携したブックスタート、小学校やボランティア団体と連携した本の読み聞かせや移動図書館、小・中学校の協力の下、本の帯コピーライター賞作品募集、調べる学習コンクールを行うことにより、幼少の頃から本に親しみ、学び、考える楽しさを育む環境づくりに取り組んでいます。また、展示や表示の方法の工夫や年齢層に応じた様々な事業を関係機関や団体と連携して行っています。

### 主な図書館事業 [令和4年度]

	事業名	実施回数	参加人数 他
1	おはなし会	12回	102人
2	移動図書館	82回	3,060人
3	各小学校読み聞かせ・出張おはなし会	31回	8,855人
4	DIY教室	1回	18人
5	郷土散歩 もろやま石仏めぐり	1回	11人
6	福BOOK袋	1回	100セット(200冊)
7	ボランティアによる布絵本づくり	20回	123人
8	バラボランティアによる図書館中庭造り	12回	117人



□生涯学習

9	第12回もろやま「本の帯」コピーライター賞 作品募集・展示・表彰式	8月～11月	応募作品 543点
10	第8回 図書館を使った調べる学習コンクール inもろやま 作品募集・展示・表彰式	8月～12月	応募作品 22点
11	演劇公演	1回	32人
12	クリスマス会	1回	38人
13	映画会	11回	182人
14	図書館員体験	3回	9人

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった主な事業

事業名	事業内容
図書館祭り/ワークショップ	除籍した図書や雑誌・寄贈本などを無償で提供/おはなし会

図書館蔵書数 [令和3年～令和4年度] (単位：冊・点)

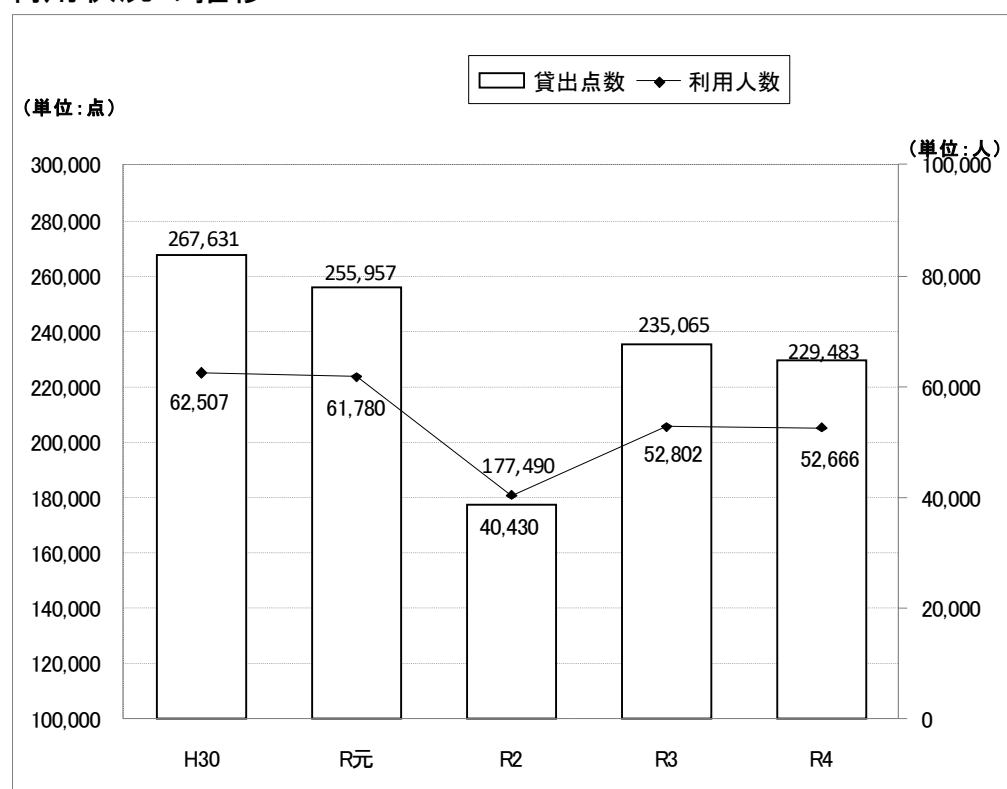
区分	令和3年度末数	令和4年度末数
一般書	152,951	150,632
参考図書	5,462	5,335
郷土資料	10,634	10,683
児童書	58,131	58,647
雑誌	5,306	5,205
コミック	11,885	11,929
カセット	47	0
C D	4,243	4,124
ビデオ	176	36
D V D	1,949	2,034
合計	250,784	248,625

利用資料の内訳 [令和3年～令和4年度] (単位：冊・点)

区分	令和3年度	令和4年度
一般書	106,162	105,228
児童書	56,321	54,922

参考図書・郷土資料	644	610
紙芝居	1,191	1,179
コミック	32,546	29,826
雑誌	11,864	11,536
カセット	36	1
C D	9,057	9,499
ビデオ	108	42
D V D	17,098	16,601
エプロンシアター	38	39
合計	235,065	229,483

### 利用状況の推移



### 電子図書サービスの内訳 [令和4年度]

区分	一般	児童	合計
利用人数	417人	17人	434人
貸出点数	1,540点	124点	1,664点

# 総合公園

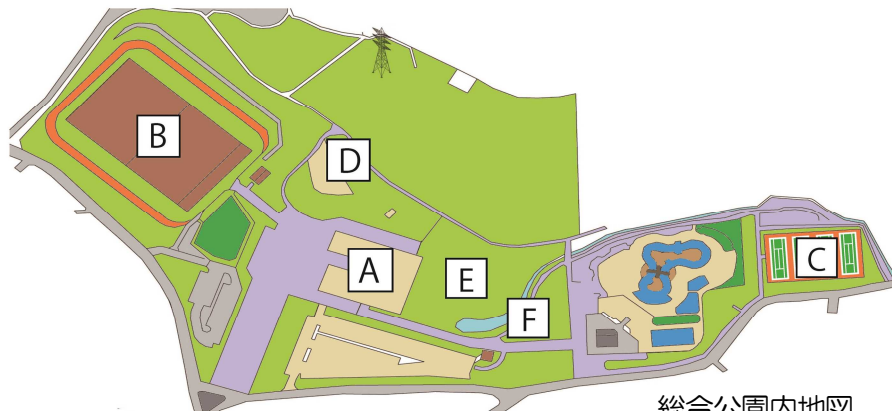
郵便番号 〒350-0452  
所在地 毛呂山町大字大谷木443番地  
電話番号 049(294)7101  
F A X 049(294)7106  
E-mail sports@town.moroyama.lg.jp  
開設年月日 昭和58年7月



## 沿革

総合公園は、昭和58年7月にプールがオープンし、昭和60年4月には、全天候型のテニスコート4面が使用開始となりました。平成元年10月には体育館が完成、更には平成11年10月にサッカー、陸上を中心とした運動広場も完成し、親子で楽しめるスポーツ好きの集まる公園づくりに努めてきました。

なお、オープン以来、町民に親しまれてきたプールが老朽化等の理由により、平成18年8月をもって閉鎖となりました。



-A-	体 育 館
-B-	グラウンド
-C-	テニスコート
-D-	ぼうけん広場
-E-	芝生広場
-F-	修景池

総合公園内地図

## 目 標

公園に来たすべての人が楽しく安全に過ごせる場所となるよう、施設整備に努めます。

## 施設概要

施 設 体育館、グラウンド、テニスコート、ぼうけん広場、芝生広場、修景池  
利用者数 令和4年度 59,623人  
敷地面積 13.2ha



芝生広場（地図E）

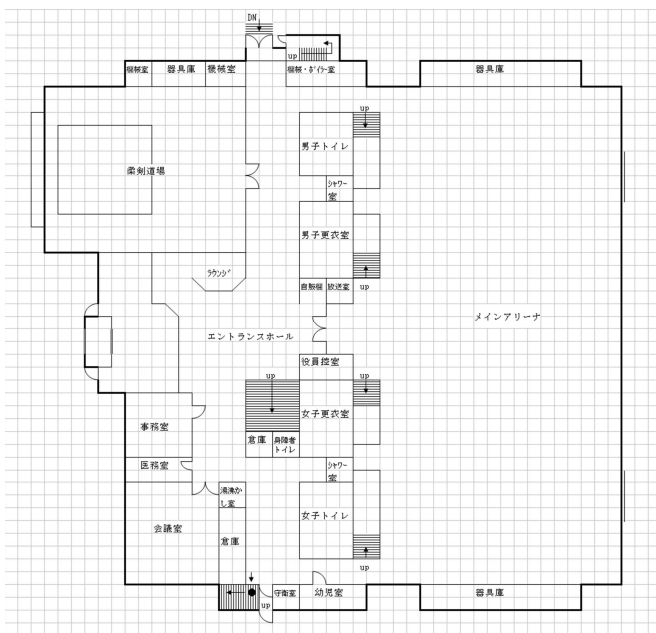
# 体育館

開館時間 午前9時から午後9時まで  
 開館期間 1月5日から12月27日  
 (祝日を除く月曜日は休み)  
 利用者数 令和4年度 46,451人  
 施設 延床面積 4,598㎡

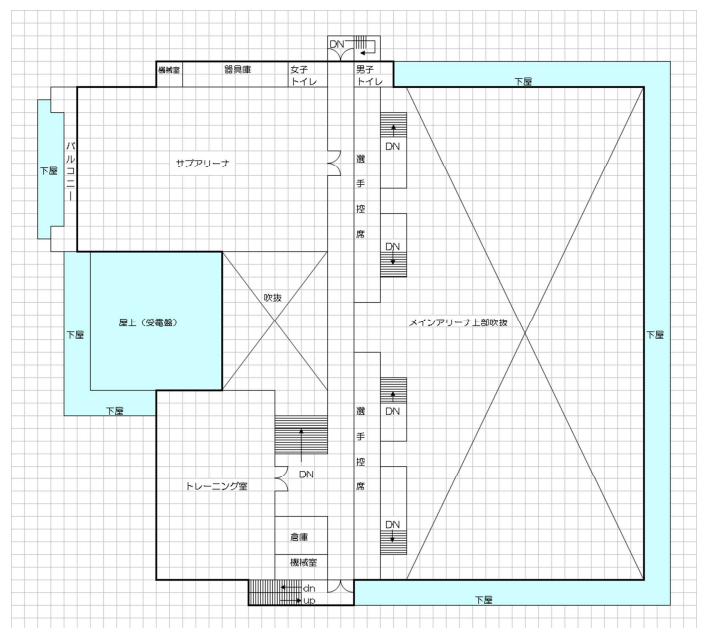


体育館(地図A)

- メインアリーナ  
バレーボールコート3面(バスケットボールコート2面・バドミントンコート8面・テニスコート3面・卓球台11台)
- サブアリーナ  
バレーボールコート1面(バドミントンコート3面・テニスコート1面・卓球台3台)
- 柔剣道場  
柔道場1面(98畳)、剣道場1面(9m×9m)、卓球台6台
- トレーニング室  
各種トレーニングマシン、フリーウエイト



体育館1F平面図(地図A)



体育館2F平面図(地図A)

# グラウンド

開場時間 午前9時から午後9時まで  
 開場期間 1月5日から12月27日  
 (祝日を除く月曜日は休み)  
 利用者数 令和4年度 9,484人  
 敷地面積 12,804.8㎡



グラウンド(地図B)

## テニスコート

開場時間 午前9時から午後6時まで  
 開場期間 1月5日から12月27日  
 (祝日を除く月曜日は休み)  
 利用者数 令和4年度 3,688人  
 施設 全天候型4面(敷地面積7,629㎡)



テニスコート(地図C)

## 利用状況

施設名	年度		H30		R元		R2		R3		R4	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
総合公園体育館	23,110	82,605	20,216	60,167	5,862	22,156	11,972	37,819	13,274	46,451		
総合公園グラウンド	437	29,273	325	20,937	202	4,826	289	7,564	817	9,484		
総合公園テニスコート	1,004	3,492	1,311	4,226	744	2,612	1,107	3,764	1,125	3,688		
川角公園テニスコート	658	6,306	512	5,062	411	3,527	751	5,657	688	5,602		
川角グラウンド	79	2,783	85	2,893	58	1,553	80	2,267	96	2,479		
目白台グラウンド	106	3,170	84	2,520	45	951	84	2,092	86	2,166		
岩井グラウンド	119	2,830	98	2,073	64	855	126	1,917	95	1,760		
弓道場	3,553	3,553	3,474	3,474	2,616	2,616	3,594	3,594	3,493	3,493		
大類グラウンド	186	8,377	203	10,115	140	4,114	219	9,538	237	9,787		
大類ペタンク広場	70	1,785	88	2,231	54	1,079	69	1,137	63	891		
大類ソフトボールパーク	129	11,048	166	11,424	58	1,763	76	6,198	141	9,481		
西戸グラウンド	216	6,676	109	4,167	126	1,648	199	4,538	58	2,272		
マレットゴルフ	2,297	2,297	2,747	2,747	2,571	2,571	3,813	3,813	3,720	3,720		

# 歴史民俗資料館

郵便番号 350-0432  
 所在地 毛呂山町大字大類535番地1  
 TEL 049(295)8282  
 FAX 049(295)8297  
 E-mail rekisi@town.moroyama.lg.jp  
 開設年月日 平成5年3月16日



## 沿革

「第二次毛呂山町総合振興計画」（昭和60年12月）の中に歴史民俗資料館の建設が構想され、昭和62年度には、旧役場庁舎を教育委員会分室と名づけ、文化財整理室としてスタートしました。これが歴史民俗資料館準備室の前身となり、以後、出土文化財の整理や民俗文化財の収集等が積極的に行われるようになりました。

平成元年度、「毛呂山町歴史民俗資料館基本構想・基本計画」が策定され、歴史民俗資料館の建設が具体的となり、平成2年度に歴史民俗資料館準備室が設けられ、館の建築工事に着手、平成5年3月に開館しました。

## 目標

歴史民俗資料館の設置の目的は、郷土の歴史及び民俗に関する資料の収集保管及び調査研究を行うとともに、その活用を図り、町民の教育、学術と文化の向上に寄与することです。

歴史民俗資料館は、単に資料を展示陳列するだけの施設ではなく、資料の保存と調査研究及び教育普及を行う機関として位置づけられています。

具体的には、毛呂山町の歴史・民俗に関する資料の収集、保存、調査研究を行い、活動の成果を常設展示や特別展、企画展等の展示事業、図録、史料集等の出版物を通して、町民に公開しています。また、開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査や無形民俗文化財の保存活用、指定文化財の管理など、文化財保護行政に関する事務事業を行っています。

## 施設概要

施設 事務室、学芸研究室、常設展示室、特別展示室、学習室、図書室、一般収蔵庫、特別収蔵庫、整理室  
 開館時間 午前9時から午後5時まで  
 休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日（日曜日又は祝日の場合は開館）  
 年末年始（12月27日から1月4日）  
 入館料 無料

## 1 文化財保護事業

### (1) 鎌倉街道及び周辺文化財群の保存活用

令和4年11月10日、毛呂山町の東部を南北に通る鎌倉街道は周辺の中世遺跡群を合わせて「鎌倉街道上道」として国史跡に指定されました。今年度は保存・管理・整備・活用の方針を定める「保存活用計画」策定に向けた準備を進めます。普及啓発事業として、鎌倉街道上道シンポジウムを開催し、鎌倉街道上道の国指定史跡の価値を公開の場で明らかにしていきます。また、昨年度から開催した鎌倉街道ガイドボランティアによる鎌倉街道ガイドツアーやダンボール甲冑作り等、「鎌倉街道と古墳の森」保存活用事業を実施します。

### (2) 文化財調査

毛呂山町文化財保護審議委員会委員を中心に、町内に所在する文化財について調査を実施し、特に後世に伝えていく必要がある重要な資料は、町指定文化財として特別に保護します。また、既指定文化財について、管理状況を調査し、必要に応じて所有者に助言を行います。

### (3) 埋蔵文化財の調査

各種開発に伴う事前の埋蔵文化財の所在確認調査を行います。また、過去に発掘調査を行った白綾遺跡（前久保）の学術調査報告書を刊行します。また、伴六遺跡（中央）、常楽寺跡（西大久保）の整理作業を進めます。

### (4) 流鏝馬継承調査報告書を活用した普及事業の実施

埼玉県内で唯一、毎年行われている「出雲伊波比神社のやぶさめ」が地域住民によって後世に継承されるよう、『流鏝馬継承調査報告書』を活用した普及啓発事業を行い、祭馬区の住民や児童生徒に対し、流鏝馬に関する講座を開催し、文化財としての価値を伝えていきます。

### (5) 無形民俗文化財の保存継承への支援

地域の伝統芸能は、少子高齢化、さらに近年の新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあって、保存継承が困難になっています。このような中で、本町の各保存団体は、破損した用具の整備や工夫しながらの開催等、保存と継承に取り組みました。令和5年度も流鏝馬、獅子舞、囃子の各保存団体に対して補助金を交付するとともに、各種助成制度の情報提供等の支援を行います。

毛呂山町の指定文化財

(令和5年4月1日現在)

#### ○国指定重要文化財

名 称	指定年月日	所 在 地
出雲伊波比神社 本殿	S13. 7. 4	岩井西

#### ○県指定文化財

名 称	指定年月日	所 在 地
山根六角塔	S6. 3. 27	宿谷
権田直助生地	S36. 9. 1	毛呂本郷
苦林野古戦場	S36. 9. 1	川角
板石塔婆及び蔵骨器	S40. 3. 16	川角・歴史民俗資料館
木造阿弥陀如来坐像	S53. 3. 28	滝ノ入
木造伝釈迦如来坐像	S60. 3. 5	歴史民俗資料館
桂木のタブノキ林	H3. 3. 15	滝ノ入
崇徳寺跡出土蔵骨器	H4. 3. 11	歴史民俗資料館
出雲伊波比神社のやぶさめ	H17. 3. 22	岩井西



○町指定文化財

名 称	指定年月日	所 在 地
芭蕉の句碑	S37. 4. 1	川角
福德の鰐口	S39. 5. 1	歴史民俗資料館
嘉元の板碑	S39. 5. 1	葛貫
明和の馬頭観音	S39. 5. 1	前久保
大行寺地藏尊	S39. 5. 1	阿諏訪
苦林古墳	S39. 5. 1	川角（玉林寺）
毛呂氏供養塔	S39. 5. 1	毛呂本郷
毛呂氏の墓・供養塔	S39. 5. 1	小田谷
碩布の句碑	S39. 5. 1	長瀬
弘安・応長の板碑	S48. 12. 1	西大久保
権田直助肖像画	S59. 4. 26	歴史民俗資料館
中山薬師の懸仏	S59. 4. 26	歴史民俗資料館
山本坊の芭蕉の句碑	S59. 4. 26	西戸
天海大僧正直筆元三大師画像	S62. 7. 28	歴史民俗資料館
天海大僧正寺号免許状	S62. 7. 28	歴史民俗資料館
小田原北条氏の鐘鐙文	S62. 7. 28	歴史民俗資料館
金毘羅様のスダジイ	H1. 6. 23	滝ノ入
八幡神社の宝篋印塔	H1. 11. 24	川角
宿谷の地藏尊	H2. 8. 24	宿谷
山本坊歴代の墓	H2. 8. 24	西戸
川村碩布の墓	H2. 8. 24	毛呂本郷
松の外遺跡出土縄文前期土器	H5. 11. 24	歴史民俗資料館
白綾遺跡出土縄文中期土器	H5. 11. 24	歴史民俗資料館
木造薬師如来坐像	H6. 11. 18	滝ノ入
木造如意輪観音像	H6. 11. 18	川角
崇徳寺跡	H7. 4. 14	川角
木造不動明王立像	H8. 2. 28	下川原
木造伝聖観音菩薩坐像	H10. 4. 16	滝ノ入
安藤文澤一族の墓	H11. 6. 25	滝ノ入
伝真福寺跡の毛呂氏の墓	H11. 6. 25	大谷木
花見堂の俳額	H11. 11. 18	西戸
旗本藤懸氏寄進資料	H13. 3. 29	下川原
木造十一面観音坐像 付胎内仏	H13. 3. 29	歴史民俗資料館
野口有柳・行庵有終の墓	H13. 3. 29	川角
中在家薬師堂のムクロジ	H14. 11. 21	滝ノ入
関根家文書	H15. 5. 23	歴史民俗資料館
大谷木の車地藏	H17. 3. 30	大谷木
木造大日如来坐像	H17. 3. 30	小田谷
出雲伊波比神社の俳額	H19. 3. 26	歴史民俗資料館
出雲伊波比神社の勝海舟幟	H21. 3. 27	岩井西
天満宮の的額	H22. 3. 25	滝ノ入
川角の獅子舞	H23. 3. 22	川角
葛貫の獅子舞	H23. 3. 22	葛貫
滝ノ入の獅子舞	H23. 3. 22	滝ノ入
大類の獅子舞	H23. 3. 22	大類

□ 生涯学習

毛呂本郷囃子	H23.	3.	22	毛呂本郷
長瀬囃子	H23.	3.	22	長瀬
川角村道路元標	H23.	3.	22	川角小学校地内
佐々木文山書八幡宮扁額	H24.	3.	21	歴史民俗資料館
武道奉納額	H25.	3.	22	岩井西
桂木観音堂木彫仏群	H25.	3.	22	滝ノ入
享保雛	H26.	3.	19	歴史民俗資料館
神馬奉納絵馬	H27.	3.	19	葛貫
苦林野合戦供養塔	H27.	3.	19	川角（玉林寺）
北向地藏尊	H27.	3.	19	権現堂
西大久保の阿弥陀庚申塔	H28.	3.	23	西大久保
内野勝裕家文書	H28.	3.	23	歴史民俗資料館
村本定家文書	H29.	3.	23	歴史民俗資料館
野口修家文書	H29.	3.	23	歴史民俗資料館
西戸の山桜	H30.	3.	22	西戸
西戸地藏尊	H30.	3.	22	西戸
出雲伊波比神社文書	H31.	3.	20	歴史民俗資料館
光山法印塔	H31.	3.	20	長瀬
愛宕地藏大権現	R 2.	3.	23	西大久保
源海上人坐像	R 2.	3.	23	西大久保
大類諏訪台の庚申塔	R 4.	9.	26	大類

○国指定史跡

名	称	指定年月日	所在地
鎌倉街道上道		R 4. 11. 10	川角、市場、大類、西大久保

○県選定重要遺跡

名	称	指定年月日	所在地
斎藤氏館跡		S44. 10. 1	平山
毛呂氏館跡		S51. 10. 1	小田谷
竜ヶ谷城跡		S51. 10. 1	阿諏訪
大寺廃寺跡		S51. 10. 1	葛貫



小学生の鎌倉街道散策（ガイドボランティアによる解説）

## 2 資料館事業

### ○入館者数

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
人 数	8,581	7,838	2,069	4,601	7,315

#### (1) 収蔵資料のデータベースの整備

歴史民俗資料館の役割の一つに資料の収集・保管があります。収集した資料の保管を適切に行うことは、展示事業等の資料館活動の基本となります。将来にわたって資料の保存管理がなされるよう、収蔵資料データベースの整備を行います。

#### (2) 企画展等の展示事業や関連講座の開催

令和5年度は歴史民俗資料館の開館30周年を記念して、常設展示室の展示品の入替を実施します。また、後期企画展では鎌倉街道の過去・現在の保存の取組を紹介します。

他に児童生徒の夏季休業に合わせて、「勾玉作り」や「藍染め教室」などの体験学習会、身近な文化財を通して地域の歴史に触れる「文化財散策」「毛呂山歴史講座」を開催します。

#### (3) 資料館サポーターやサークルとの協働事業の実施

歴史民俗資料館の事業運営は、サポーターや資料館で活動するサークルによって支えられており、活動するサポーターにとっては、自らの学びを活かし、事業を通じて参加者や児童生徒との交流の機会になっています。毛呂山醤油作りサークルや藍染めサークル、古文書に親しむ会、古道を楽しむ会、サポーターの協力を得ながら多くの事業を進めます。

#### (4) 毛呂山ゆかりの人物をテーマにした郷土学習の支援

毛呂山ゆかりの人物を発掘し、その足跡を資料にまとめて郷土学習の教材として活用できるよう取り組みます。特に国史跡の指定を受けた鎌倉街道上道の時代を生きた毛呂季光の足跡や流鏑馬を活用し、小中学生の郷土を愛する心を育みます。

#### (5) 社会科研究展と社会科研究発表会

令和5年度で12回を数える社会科研究展については、多くの小中学生が自由研究として取り組みやすい情報の提供に努めます。



ダンボール甲冑を着てクイズゲーム



ガイドボランティアによる鎌倉街道の説明

## 歴代町長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
見目 静	S30. 5.15	S34. 5.14	小山 捷児	H 3. 5.15	H 7. 5.14
小峯 甚作	S34. 5.15	S38. 5.14	小峰 俊三	H 7. 5.15	H11. 5.14
小久保一郎	S38. 5.15	S42. 5.14	小沢 信義	H11. 5.15	H15. 5.14
下田 養平	S42. 5.15	S46. 5.14	小沢 信義	H15. 5.15	H19. 5.14
下田 養平	S46. 5.15	S50. 5.14	小沢 信義	H19. 5.15	H23. 5.14
下田 養平	S50. 5.15	S54. 5.14	井上 健次	H23. 5.15	H27. 5.14
下田 養平	S54. 5.15	S58. 5.14	井上 健次	H27. 5.15	R元. 5.14
下田 養平	S58. 5.15	S62. 5.14	井上 健次	R元. 5.15	R5. 5.14
下田 養平	S62. 5.15	H 3. 5.14	井上 健次	R5. 5.15	現在

## 歴代助役

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
浅見保太郎	S35. 7.11	S39. 6.24	横手子之吉	S63. 6.16	H 2. 9.17
西川真之助	S42.10. 1	S46. 9.30	市川 浩	H 2.10. 1	H 6. 9.30
栗原 真	S47. 1. 1	S50.12.31	市川 浩	H 6.10. 1	H 9. 3.31
福田峯松	S51. 4. 1	S55. 3.31	浅見武男	H 9. 4. 2	H12. 4. 1
横手子之吉	S55. 6.16	S59. 6.15	不在	H12. 4. 2	H17. 9.30
横手子之吉	S59. 6.16	S63. 6.15	吉田勝美	H17.10. 1	H19. 3.31

## 歴代副町長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
吉田勝美	H19. 4. 1	H21. 9.30	藤田 努	H28. 4. 1	H30. 3.31
吉田勝美	H21.10. 1	H23. 5.14	加藤 勉	H30. 4. 1	R4. 3.31
小山 格	H23.10. 1	H27.9.30	関本建二	R 4. 4 . 1	現在
不在	H27.10. 1	H28.3.31			

※地方自治法の改正に伴い、H19年4月1日から助役に代えて副町長を置くものとされた。

## 歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
栗原 真	S30. 4. 1	S31. 9.30	行平堅太郎	S59. 4. 1	H 8. 9.30
内野徳治	S31.10. 1	S35. 9.30	渡邊庸久	H 8.10. 2	H16. 9.30
浅見和助	S35.10. 1	S39. 9.30	吉安尚夫	H17. 1. 4	H21. 1. 3
中井唯一	S39.10. 1	S43. 9.30	小山 格	H21. 1. 4	H23. 9.30
内野徳治	S43.10. 1	S47. 9.30	栗田 博	H23.10. 1	R 3. 3.31
中島豊作	S47.10. 1	S51. 9.30	高沢佳弘	R 3. 4. 1	現在
斎藤富吉	S51.10.15	S59. 1. 2			

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、H29年1月4日から教育委員長と教育長を一本化した新制度下の教育長（教育委員会の構成員だが委員ではない）となった。

## 歴代教育委員長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
内野徳治	S30. 4. 1	S30. 8.31	関根 立	S46.10. 1	S47. 9.30
根岸東一郎	S30. 9. 1	S31. 9.30	野原道夫	S47.10. 1	S48. 9.30
吉川孝三郎	S31.10. 1	S33. 9.30	小山孝篤	S48.10. 1	S49. 9.30
隅田英一	S33.10. 1	S34. 9.30	秋馬邦夫	S49.10. 1	S50. 9.30
吉川孝三郎	S34.10. 1	S35. 9.30	斎藤富吉	S50.10. 1	S51. 9.30
山崎山雄	S35.10. 1	S36. 9.30	野原道夫	S51.10. 1	H元. 9.30
青木広寿	S36.10. 1	S38. 9.30	丸木清浩	H元.10. 1	H 2. 7.31
皆川隆二	S38.10. 1	S39. 9.30	村本正平	H 2. 8.24	H 3. 9.30
青木広寿	S39.10. 1	S40. 9.30	奥富義男	H 3.10. 1	H 8. 9.30
野原道夫	S40.10. 1	S42. 9.30	平井忠雄	H 8.10. 1	H13. 9.30
青木広寿	S42.10. 1	S43. 9.30	村田忠次郎	H13.10. 1	H17. 9.30
小山孝篤	S43.10. 1	S45. 9.30	柴崎智美	H17.10. 3	H20. 9.30
西川甚造	S45.10. 1	S46. 9.30	村本 洋	H20.10.1	H29. 1. 3

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、H29年1月3日に教育委員長職が廃止となった。

## 歴代教育長職務代理者

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
村本 洋	H29. 1. 4	R元. 9.30	丸木清之	R 3.10. 1	現在
清水宅郎	R元.10. 1	R 3.9.30			

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に伴い、H29年1月4日から置く。教育長職務代理者は委員の中から教育長が指名することとなった。

## 歴代委員

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
内野徳治	S31.10.1	S35.9.30	村本正平	S58.10.1	H3.9.30
吉川孝三郎	S31.10.1	S35.9.30	行平堅太郎	S59.4.1	H8.9.30
隅田英一	S31.10.1	S34.9.30	平井忠雄	H2.4.1	H14.3.31
堀江芳次	S31.10.1	S33.9.30	村田忠次郎	H2.10.1	H18.9.30
山崎貞安	S31.10.1	S32.9.30	根岸 守	H3.10.1	H11.9.30
山崎山雄	S32.10.1	S36.9.30	小林和子	H8.10.1	H12.9.30
小峰いさ	S33.9.30	S41.9.30	渡邊庸久	H8.10.1	H16.9.30
青木広寿	S34.10.1	S44.9.30	矢島克夫	H11.10.1	H18.1.31
浅見和助	S35.10.1	S39.9.30	柴崎智美	H12.10.1	H28.9.30
皆川隆二	S35.10.1	S42.8.20	福島誠一	H14.4.1	H18.3.31
堀江弘男	S36.10.1	S38.8.18	吉安尚夫	H17.1.4	H21.1.3
野原道夫	S38.10.1	H元.9.30	村本 洋	H18.4.1	R元.9.30
中井唯一	S39.10.1	S43.9.30	作本しのぶ	H18.4.1	H22.3.31
小山孝篤	S41.10.1	S49.9.30	齊藤克之	H18.10.1	H22.9.30
関根 立	S42.10.1	S47.9.30	小山 格	H21.1.4	H23.9.30
西川甚造	S42.10.1	S46.9.30	栗原 暁	H22.4.1	H24.5.31
内野徳治	S43.10.1	S47.9.30	丸木清之	H22.10.1	現在
秋馬邦夫	S46.10.1	S58.9.30	栗田 博	H23.10.1	H29.1.3
中島豊作	S47.10.1	S51.9.30	中井達夫	H25.3.22	H30.3.31
斎藤富吉	S47.10.1	S59.1.2	岡崎真理	H28.10.1	現在
波田敏太郎	S49.10.1	S53.4.20	清水宅郎	H30.4.1	R3.9.30
奥富義男	S51.10.1	H8.9.30	瀬山亜佳子	R元.10.1	現在
丸木清浩	S53.10.1	H2.7.31	寄崎順子	R3.10.1	現在



## 教育委員会委嘱委員一覧

### 社会教育委員

(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

区分	氏名	経験年数	区分	氏名	経験年数
委員長	渋谷辨洋	4年	委員	串田 功	0年
副委員長	柏谷明美	4年		岡野博一	0年
委員	真野 博	8年		高橋留美子	0年
	岡野優子	6年		松本厚子	0年
	上村ふじ美	6年		杉田小百合	0年
	鈴木研太	4年		川野幸一	2年

### スポーツ推進委員

(任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日)

区分	氏名	経験年数	区分	氏名	経験年数
委員	関 清隆	47年	委員	石田 豊	11年
	青木国衛	43年		小鹿野富枝	7年
	山崎浩生	33年		根岸浩美	3年
	入曾康雄	25年		糸川康宏	3年
	弓田貴之	21年		飛崎奈美子	3年
	佐々木ひろ子	19年		勝山千恵	1年
	高橋留美子	17年		田中浩子	1年
	栗原武浩	14年			

### 文化財保護審議委員会委員

(任期：令和4年4月22日～令和6年4月21日)

区分	氏名	氏名	氏名
委員	内野勝裕	西川正己	肥沼正和
	渋谷辨洋	宮瀧交二	



令和5年度 毛呂山町立小・中学校教職員数一覧

(令和5年5月1日現在)

		毛呂山小学校	川角小学校	光山小学校	泉野小学校	小計	毛呂山中学校	川角中学校	小計	合計	
県費負担教職員	定数	18	20	12	15	65	22	19	41	106	
	教員	加配	少人数 1	少人数 1	少人数 1	少人数 1		少人数 1	少人数 1		
		特配	専科加配 1 児童生徒支援 1 初任者指導 0.6 (※週3日)	学カ向上プロジェクト 1 特別支援学級特配 1	初任者指導 0.4 (※週2日)	専科加配 1 事務強化加配 1 教科担任制推進 1		児童生徒支援 1	生徒指導 1 学習支援 1		
		3.6	3	1.4	4	12	2	3	5	17	
		養護教諭	1	1	1	1	4	1	1	2	6
	事務	1	1	1	2	5	1	1	2	7	
	栄養教諭	1	1	0	0	2	0	0	0	2	
	学校栄養職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常勤講師	2	1	2	1	6	0	1	1	7	
	校務補助員	0	0	1	0	1	1	0	1	2	
小計	26.6	27	18.4	23	95	27	25	52	147		
町費負担職員	学力向上支援員	1	1	1	1	4	—	—	0	4	
	学校支援員	1	1	1	1	4	1	1	2	6	
	教員業務支援員	1	1	1	1	4	1	1	2	6	
	不登校対策相談員	—	—	—	—	0	1	1	2	2	
	学校事務員	1	1	1	1	4	1	1	2	6	
	学校用務員	1	1	1	1	4	1	1	2	6	
	学校給食補助員	1	1	1	1	4	1	1	2	6	
	学校図書館整理員	1	1	1	1	4	1	1	2	6	
	小計	7	7	7	7	28	7	7	14	42	
合計	33.6	34	25.4	30	123	34	32	66	189		

令和5年度 小・中学校医・学校歯科医・学校薬剤師

(令和5年4月1日現在)

	毛呂山小学校	川角小学校	光山小学校	泉野小学校
内科	菊池 透	丸木 和子	田中和也	鈴木 将夫
耳鼻科	松田 帆	北原 智康	中嶋 正人	関根 達朗
眼科	五條堀 直之	奥田 晴美	五條堀 直之	五條堀 直之
歯科	浅見 真司	井上 達也	佐藤 勝司	植田 洋一郎
薬剤師	新屋 夏希	下田 美由紀	下田 美貴子	下田 宏幸

	毛呂山中学校	川角中学校
内科	菊池 透	初野 健人
耳鼻科	阿部 陽夏	丹沢 泰彦
眼科	五條堀 直之	奥田 晴美
歯科	鷺谷 剛	須山 龍一
薬剤師	紫藤 哲男	下田 裕大



令和5年度

## 毛呂山町の教育

編集・発行 毛呂山町教育委員会

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地

TEL 049-295-2112 FAX 049-295-3939

E-mail [ksoumu@town.moroyama.lg.jp](mailto:ksoumu@town.moroyama.lg.jp)